

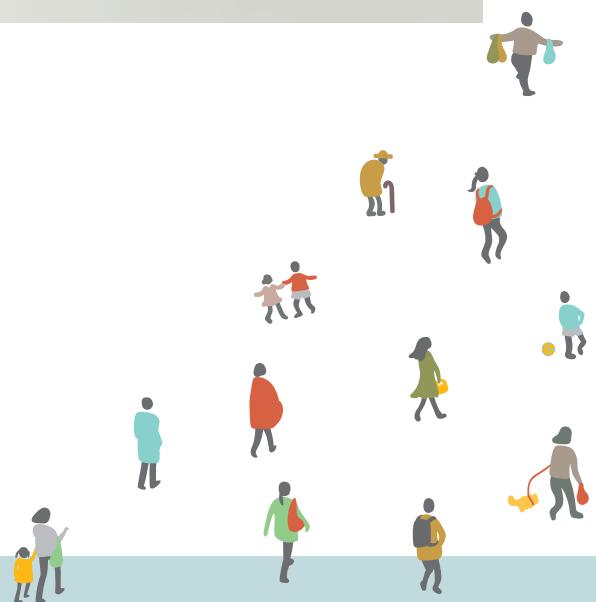
人のためにできることからコツコツと

RE;TA



TOKIWA サステイナブルニュース

- メイン 新オフィス見学会実施
- SDGs キャラクター紹介
- 関連融資
- 活動展示 in イオン志都呂
- コラム 一結杳然



地球に優しい、人に優しい、社会に優しい トキワの新社屋 新津町民向け 新オフィス見学会を実施



新社屋の説明を聞く多数の来場者



先端的なエコ技術を見学



新社屋の説明を聞く多数の来場者



③社会に優しい

新社屋には社外の方も立ち寄れるオープンスペースを準備しており、地域や社会との交流を積極的に行っていく予定です。ちょっとと役立つセミナーや文化芸術に触れながら楽しめるイベント・展示などを今後企画していきます。

どんなオフィスなの？

① 地球に優しい

トキワの新社屋は、太陽、地下水、風と自然エネルギーを最大限に活用しました。そのため

一次エネルギー消費量が大幅に削減され、太

陽光発電の創エネも加えると75%のエネルギー

削減を目指す「Nearly ZEB (Net Zero Energy Building ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」の達成を目指しています。脱炭素に対する貢献も認められ、国土交通省からサステイナブル建築物等先導事業（省CO₂先導型）として採択を受けています。

なぜ見学会を？

きっとかけは新津町自治会に「」に参加頂いたSDGsワークショップです。自治会長から「どんな建物ができるのか住民も知りたい」というお話があり、完成後真っ先に「」観覧頂きたいとの思いで開催しました。

大人の皆さんには社屋の先端的な技術に関する話を示して頂き、お子さん達は塗り絵や大空間を楽しんでたくさんの笑顔にあふれていたのが印象的でした。今後このよつた地域の方々との交流機会を増やすことで会社の取組みを知って頂き、地球環境や居住環境に優れた建築物や施設を普及させることに繋げていきたいと思います。そのよつた循環がきっと社会を良くしていくと思いますので、ぜひお気軽にお立ち寄り下さい！

RE;TA ってどういう意味？

常盤工業の社は「自利 利他」を由来にしています。他者を利することが、Re=自利に返ってくる。それが繋がり(「；」は接続の意味がある)と感謝(「ta」はありがとうの意味がある)を生み出していく。その繰り返しがサステイナブルな社会をつくっていく。そんな想いを込めてRE;TAと名付けました。

トキワのSDGs キャラクター紹介

トキワの
ときさん

常盤工業で働くトキ
子どもたちにSDGsを広めている
絶滅危惧種で、住処を追われ浜松
に隠れ住む

好物：サカナのすり身

ナルトの
なるほどくん

ラーメン屋から逃げてきたナルト
捨てられそうになってからSDGsに
興味をもった
たまに、ときさんからの視線を感じる
口ぐせ：なるほど！



ポジティブ・インパクト・ファイナンス（静岡銀行様）



SDGs私募債（浜松磐田信用金庫様）

当社の取組みや新社屋そのものがSDGsの達成に貢献しているとの評価から、各金融機関さまよりSDGs関連融資の提案を頂きまして、新社屋の建設費用として融資を受けました。各金融機関さまと協力して、当社取組みや技術を広めることでSDGsの推進を更に加速させていきたいと考えております。

記念盾 戴きました
SDGs 関連融資



in イオン志都呂 SDGs活動展示



親子で注目



常盤工業のブースに興味津々

昨年の9月に浜松市SDGs推進プラットフォームブース展示に当社活動を展示させて頂きました。場所柄ご家族でいらっしゃる方が多いため、お子さんにも楽しんで頂けるようによく様々な仕掛けを準備。SDGsすこじろく冊子を用意したり、新社屋のフェルト模型を展示したり、SDGsキャラクターを誕生させたりしました。(キャラクターの生い立ちにもご注目!) 多

くの人を見ていただき、用意した冊子が足りなくなってしまったのは嬉しい誤算でした。

なかなか一般の皆さんには縁遠い建設会社ですが、このように当社取組みを知つてもらえる機会は貴重なものですね。また、お子さんにも分かりやすいように考えるのは、SDGsの活動をよく振り返ることにも繋がりました。今後もし当社展示を見かける機会がありましたら、ご覧頂けると嬉しいです。

column ESGと中堅・中小企業

一 結香然



近ごろ財務面以外に、E(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)の面も評価して投資や融資を行う動きがあり、金融機関さんとの情報交換をする機会も増えてきました。そのため予備知識を取得しておこうと、KSE認定ESGアナリスト・アソシエイトという資格をとりました。たいそうな資格ではありません。あしからず。

学んでいく中で感じたのは、中堅・中小企業のG(ガバナンス)の難しさ。環境や社会へ悪

影響とされる事業が、ダイベストメントにより情報が閉ざされた非上場企業へ譲渡されてしまう事例もあるそうです。

このようなことから中堅・中小企業における企業統治の重要性は高まるものと思いながら、ガバナンスの指標や仕組みは大企業向けのものが多くのように対応していくべきなのでしょうか。よいお知恵をお持ちの方はぜひお教え頂ければと思います。

(社長室 高橋脩夫)